

Panasonic
映像監視ソフトウェア WV-ASM30
V5.11 版 リリースノート

目次

[変更履歴](#)
[ダウンロードファイルについて](#)

変更履歴

Ver V5.11 (2022.8.5)

<改善項目>

- Windows の起動直後に本ソフトウェアを起動した際、「ASMSERVICEManager Failed.」と表示され、本ソフトウェアが起動しない場合がある現象の改善。
※V5.00, V5.01, V5.10 の場合に発生頻度が高い。

Ver V5.10 (2022.6.30)

<機能追加>

- 以下のカメラに対応。
 - AI ネットワークカメラ: WV-S8574LUX, WV-S8573LUX, WV-S8544LUX, WV-S8543LUX
 - i-PRO mini: WV-S7130UX, WV-S7130WUX
 - i-PRO mini L: WV-B71300-F3, WV-B71300-F3W, WV-B71300-F3-1, WV-B71300-F3W1
 - 次世代 PTZ カメラ: WV-S61301-Z2, WV-B65302-Z2, WV-B65301-Z1, WV-B61301-Z2, WV-B61301-Z1, WV-S65340-Z4N, WV-S65340-Z4K, WV-S65340-Z2N, WV-S65340-Z2K, WV-S61302-Z4, WV-B65300-ZY, WV-B61300-ZY 新カメラ (AI ネットワークカメラ S シリーズ) に対応。
 - WV-S1536LTNJ, WV-S2536LTNJ
 - WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v5.10 に対応。

<改善項目>

- 1週間程度シーケンスを実行し続けると、シーケンスが停止し以下のような現象となる件の改善。
 - 現象例
 - シーケンスが停止し黒画となる現象。
 - シーケンスが停止し静止画となる現象。
 - シーケンスが停止し、「(異常を示す)メッセージ」が表示される現象。 など
 - <以下の条件の場合に発生>
 - アラームメッセージ、イベントメッセージを閉じたり開いたりを長時間、頻繁に行った場合。
 - 例) V4.40 以降の描画性能制限警告を ON で運用中、警告条件に基づいて頻繁にメッセージの自動クローズ処理が行われる場合。

Ver V5.01 (2022.4.13)

<改善項目>

- WV-SPV781LJ を機器登録しても、機器ツリーの登録機器名が“—”となる現象の改善。
<以下の条件で発生>
V3.10 以降で、WV-SPV781LJ を機器登録時の機器種別を「カメラ」にして登録した場合。

Ver V5.00 (2022.4.1)

<機能追加>

- 社名表記を“パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社(Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.)”から“i-PRO 株式会社(i-PRO Co., Ltd.)[*1]”へ変更。
[*1]発行元のみ“パナソニック コネクト株式会社”と表記。
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v5.00 に対応。

Ver V4.40 (2021.11.26)

<機能追加>

- 新カメラ(AI ネットワークカメラ S シリーズ)に対応。
・WV-S1536LTNJ、WV-S2536LTNJ
- 新カメラ(AI 全方位カメラ)に対応。
・WV-S4156J、WV-S4176J、WV-S4556LJ、WV-S4576LJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.60 に対応。

<改善項目>

- PC のリソース(CPU 使用率、物理メモリー使用率)を定期的に監視し、設定した上限値に指定回数以上連続して達した場合、注意メッセージを表示するように改善。
また、高解像度で多画面表示中に、自動的にフレームレートを低くして画像表示をする際に注意メッセージを表示するように改善。

Ver V4.31 (2021.9.30)

<改善項目>

- 操作モニター、ライブモニターのメニューパネル(フォルダーツリー、グループ、シーケンス、ダウンロード)や検索画面においてパネル開閉、スクロール操作を繰り返し行うと稀に本ソフトウェアが再起動する場合がある現象の改善。
<以下の①または②のいずれかの条件の場合に発生>
 - ① 「メニューパネルを開き、多階層のフォルダーを多数開いている状態」かつ「スクロールバーが表示され下方にスクロールされている状態」において、再度メニューパネルを開いた場合。
 - ② 「多階層のフォルダーを多数開いている状態」かつ「スクロールバーが表示された状態」において、スクロール操作を繰り返した場合。

Ver V4.30 (2021.9.15)

<機能追加>

- 新カメラ(AI ネットワークカメラ S シリーズ)に対応。
・WV-S1115V、WV-S1116、WV-S1116D、WV-S1135V、WV-S1136J、WV-S1515L、WV-S1516LN、WV-S1516LDN、WV-S1536LNJ、WV-S2115、WV-S2116L、WV-S2116LD、WV-S2135、WV-S2136LJ、WV-S2536LNJ
- 新カメラ(エントリーモデル U シリーズ A 付品番)に対応。
・WV-U1114AJ、WV-U1134AJ、WV-U2114AJ、WV-U2134AJ、WV-U1113AJ、WV-U1133AJ、WV-U1533AJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.50 に対応。

Ver V4.20 (2021.6.30)

<機能追加>

- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.40 に対応。
- 機器設定の「詳細設定」に「画面内文字2※」の項目を追加。
※画面内文字2:カメラの「画面内文字表示」→「画面内文字」→「2行目」のことです。
※対象カメラは「画面内文字」の「2行目」をサポートしているカメラです。

<改善項目>

- ハーフトーン(画像を表示する際、ジャギー(斜線や曲線に現れやすい輪郭のギザギザ部分)を軽減して表示する機能)を ON で運用中に、極度な映像遅延が発生する場合がある現象に対し注意事項をポップアップ画面で表示するように変更。

<ポップアップ表示内容>オンにすると、CPU 負荷が高くなります。
高解像度、高フレームレート、映像表示画面数、PC 環境などによってはライブ映像や再生映像に遅延が生じたり、表示できなくなる場合があります。

Ver V4.10 (2021.3.30)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-S8531NJ, WV-X8571NJ, WV-S1572LNJ, WV-S2572LNJ, WV-S1552LNJ, WV-S2552LNJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.30 に対応。
- サーバー証明書を検証する機能を追加。
 - 1)「証明書が信頼された証明書発行機関から発行されていること」の確認。
 - 2)「証明書の有効期間」の確認。
 - 3)「証明書によって保証する対象とアクセス先が一致していること」の確認。
 - 4) 3)において、IP アドレスでのアクセスの除外「する／しない」の設定。
- 下記対象カメラにおいて、切り出し解像度の比率を統一し、解像度に依らず同じ見え方とするよう、3つのモードを追加。
<対象カメラ> WV-S4150, WV-S4550L, WV-SFV481, WV-SFN480, WV-X4171, WV-X4571L
<モード>
 - ・標準モード: 従来と見え方が変わらないようにするため、従来と同じ切り出しとするモード。
 - ・全体補正モード: 広範囲で切りだして補正するモード。(ただし外側は歪む)
 - ・中心補正モード: 中心のみを切り出し、歪を抑えるモード。

<改善項目>

- 「簡単設定」「詳細設定」で以下2つの条件を満たした場合に、設定が反映されない現象を改善。
<条件>
 - ①レコーダー対象バージョン: NX400/NX300/NX200/NX100 V3.10 以降
 - ②レコーダー側設定: [設定]-[カメラ]-[高度な設定]で「本機の各機能でカメラのストリーム 2 を使用しない」にチェックを入れている場合。

Ver V4.01 (2021.1.26)

<改善項目>

- 以下のケースで設定データが初期化されてしまう現象の改善。
 - ① PC に初めてインストール(クリーンインストール)した ASM30 が V2.00/V2.10 で、当該 ASM30 に初めて設定ロードしたデータが V1.6x 以前のデータ(ASM200 コンバートデータ含む)の状態 V2.20 以降へバージョンアップした場合。
 - ② PC に初めてインストール(クリーンインストール)した ASM30 が V2.00/V2.10 で、当該 ASM30 に初めて設定ロードしたデータが V1.6x 以前のデータ(ASM200 コンバートデータ含む)の状態 V2.20 以降へ設定ロードした場合。
- WV-ASM30 Ver3.10 から Ver4.00 へバージョンアップした場合、及び、WV-ASM30 Ver3.10 の設定データを Ver4.00 へロードした場合に、下記ログが消去される現象の改善。
 - ・設定画面「ネットワーク障害ログ」「システムログ」「操作ログ」

Ver V4.00 (2020.12.11)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-X6533LNSJ, WV-S6532LNSJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.20 に対応。
- 各種機器登録項目における「一括設定」プルダウンメニューに「ー」を追加し、各項目を全て直接選択することを可能とした。

<改善項目>

- 各種機器登録項目における「一括設定」にて選択変更時に、マウスカーソルを「処理中」を示す表示に変更し、変更処理中であることがわかるように改善。
- NX シリーズ V4.20 以降に対する一部の通信機能を HTTP/HTTPS に変更。

Ver V3.10 (2020.9.29)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-X1571LNJ, WV-X2571LNJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.10 に対応。

Ver V3.00 (2020.6.30)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-X1534LNJ/WV-X2533LNJ/WV-X2232LJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v4.00 に対応。
- AI ネットワークカメラ向け機能拡張ソフトウェア AI プライバシーガードアプリケーション(WV-XAE201W)に対応。
 - ・操作モニターのポップアップメニューに AI プライバシーガードがかかっている画像またはかかっていない画像の切替メニューを追加。
 - ・ユーザー管理のレベル設定に AI プライバシーガードがかかっていない画像表示を許可する権限を追加。
 - ・AI プライバシーガードカメラアイコンの追加。

<改善項目>

- 接続しているレコーダーのカメラの認証方式の登録が「Digest」の場合、「機器設定」の「詳細設定ステップ2:カメラ登録」でカメラのプレビュー画像が表示されない現象の改善。
- アナログレコーダーWJ-HD616/HD716 の機器登録にて、「ASM300 カメラタイトル」や「カメラ種別」などの変更を行う場合、ポート番号の「0 番から 80 番への変更」が必要であった点を改善。(ポート番号の変更不要)
- DG-NT304/NT314 を、DG-ND400/WJ-ND400 レコーダーに登録している場合に機器設定の「ライブ取得」を変更できない現象の改善および、圧縮方式が MPEG-4 で登録している場合、本ソフトウェア WV-ASM300 上で画面表示できない現象の改善。(いずれも機器登録のカメラ設定画面を開き[OK]ボタンをクリックし保存操作を行うことで発生)

Ver V2.30 (2020.4.27)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-U1114J/U1134J/U2114J/U2134J/U1113J/U1133J/U1533J
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v3.20 に対応。

<改善項目>

- 本ソフトウェアを初めてインストール後、初回起動時に「ASDB Service Failed」が表示され起動しない場合がある現象の改善。(バージョンアップなどの再インストールでは発生しない)

Ver V2.21 (2019.12.24)

<機能追加>

- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v3.10 に対応。

<改善項目>

- ライセンス登録直後の管理者アカウント作成画面で管理者情報を登録しても再度管理者アカウント作成画面が表示される場合がある問題を修正。

Ver V2.20 (2019.10.30)

<改善項目>

- 既知の脆弱性に対応。
- 社名表記を「パナソニック株式会社 (Panasonic Corporation)」から「パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社 (Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.)」に変更。

Ver V2.11 (2019.9.12)

<改善項目>

- 設定データをロードするとユーザー情報が初期化される場合がある現象の改善。
※以下条件をすべて満たした場合に発生
 - ・PC に初めてインストールした WV-ASM30 が V2.00 以降
 - ・WV-ASM30 で初めてロードした設定データが V1.61 以前のもの

Ver V2.00 (2019.6.27)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-S6532LNJ/X6533LNJ/S1570LNJ/S2570LNJ
- WJ-NX400K/NX300/NX200/NX100 v3.00 に対応。

<改善項目>

- WV-ASM300 に登録済みの機器を交換した後、機器情報取得において、WV-ASM300 のグループ設定、マップ設定に影響なく情報取得できるように改善。

Ver V1.70 (2019.3.27)

<機能追加>

- WJ-NX100 V1.10 に対応。
- グループ、シーケンス設定画面において、ツリーのソート機能並びに手動並び替え機能追加。

Ver V1.61 (2018.12.14)

<改善項目>

- WV-SFV781/SPV781 のストリーム(3),(4)が選択できるように改善。
- 複数回設定セーブを行うと、2 回目以降正しく値が保存されない項目がある件について改善。
対象の項目については[こちら](#)。

Ver V1.60 (2018.11.30)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-S3530J、WV-S3510J、WV-S3130J、WV-S3110J
- 新レコーダーに対応。
 - ・WJ-NX100/05/1/2
- WJ-NX400 V2.4、WJ-NX300 V2.4、WJ-NX200 V2.4 に対応。
「新カメラに対応。(WV-S3530J、WV-S3510J、WV-S3130J、WV-S3110J)」
- WJ-ND400 V6.10 に対応。
「新カメラに対応。(WV-S3530J、WV-S3510J、WV-S3130J、WV-S3110J) *H.264/M-JPEG のみ」
- WJ-NV300 V2.30、WJ-NV250 V2.30 に対応。
「新カメラに対応。(WV-S3530J、WV-S3510J、WV-S3130J、WV-S3110J) *H.264/M-JPEG のみ」
- 初期状態の機器に対して WV-ASM30 から管理者設定をする画面において、機器管理者のパスワードポリシーを 3 種混合

必須に対応。

- レコーダーからの機器情報取得で、レコーダー上で設定したカメラタイトル名を WV-ASM30 に取り込む機能を追加。
- WV-SF438,WV-SW458 の1画 PTZ/4 画 PTZ の補正表示について[システム]-[描画・音声設定]に「魚眼画像の1画 PTZ/4 画 PTZ 表示方式(3M 全方位カメラ)」の設定項目を追加し、以下の選択を可能とした。
 - 全体補正(デフォルト)
画像全体の歪みを平均的に補正する方式(V1.20 以前の補正方式)
 - 中心部補正
画像の中心部の歪みを特に軽減する補正方式(V1.3x/V1.4x での補正方式、画像の周縁が全体補正よりも歪んで表示される)
- 以下のライセンスに対応。
映像監視ソフトウェア(ライブ画表示専用ソフト)【ライセンス販売】WV-ASM30W

<改善項目>

- 同一画数シーケンス中に黒画または静止画が継続し、ユーザー数超過エラーが発生する可能性がある件について改善。
- 同一画数、同一分割画面に同一カメラを配置したシーケンスにおいて、映像が黒画となり復帰しない場合がある件について改善。
- WJ-ND400 下に登録されている DG-NS95x,DG-NW96x,DG-NP100x を情報取得後、ライブ取得先を「カメラ」に変更すると、圧縮方式の選択ができなくなる場合がある件について改善。
- オフライン機器情報が登録されている V1.2x 以前の設定データを V1.30 以降でロードするとロードに失敗する場合がある件について改善。

Ver V1.50 (2018.7.30)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - WV-S1550LNJ、WV-S2550LNJ
 - マルチセンサーカメラ(WV-X8570N、WV-S8530N)に対応並びに 4M グループ追加
- WJ-NX400 V2.3、WJ-NX300 V2.3、WJ-NX200 V2.3 に対応。
 - 新カメラに対応(WV-X8570N、WV-S8530N、WV-S1550LNJ、WV-S2550LNJ)
- WJ-ND400 V6.00 に対応。
 - 新カメラに対応(WV-S1550LNJ、WV-S2550LNJ) *H.264/M-JPEG のみ
- WJ-NV300 V2.20、WJ-NV250 V2.20 に対応。
 - 新カメラに対応(WV-S1550LNJ、WV-S2550LNJ) *H.264/M-JPEG のみ

<改善項目>

- 設定で機器障害ログ表示をオフにしている状態でレコーダーからカメラ切断/復帰のイベントが通知されると、.NET Framework の例外が発生する件について修正を行なった。
- フル HD 全方位ネットワークカメラ(WV-SF438、WV-SW458)について、1画 PTZ/4画 PTZ の補正表示で外周付近の映像が歪む場合がある件について V1.2x 以前の方式に戻す変更を行なった。

Ver V1.41 (2018.5.29)

<機能追加>

- Digest 認証対応を行なった。
 - WV-ASM30 とカメラ間のユーザー認証。
 - WJ-NX400K V2.20、WJ-NX300 V2.20、WJ-NX200 V2.20 に対してレコーダー・カメラ間のユーザー認証方式に Digest/Basic の選択を追加。

Ver V1.40 (2018.5.15)

<機能追加>

- 新カメラに対応。(WV-X4571L、WV-X4171)
- WJ-NX400K V2.20、WJ-NX300 V2.20、WJ-NX200 V2.20 に対応。
 - 新カメラに対応(WV-X4571L、WV-X4171)
- WJ-NV250 V2.10、WJ-NV300 V2.10、WJ-ND400K V5.90 に対応。
 - 新カメラに対応(WV-X4571L、WV-X4171、WV-S4550L、WV-S4150) *H.264/M-JPEG のみ

- WV-ASM30 へのログインユーザー管理において、パスワード付与で4つの文字種類から3つ以上を含むパスワードを設定する方法を選択可能とした。
- H.265 の描画方式で、ハードウェアデコードに対応を行なった。

<改善項目>

- 操作ログに WV-ASM30 へのログイン失敗が記録されるように対応を行なった。
- 機器登録時に IP 簡単設定ソフトウェアが起動している場合、警告ダイアログを表示するように対応を行なった。
- 設定画面の「システム」-「描画設定」の名称を「描画・音声設定」へ変更を行なった。
- 簡単設定実施時の最初に「機器の設定変更を行う」ことの警告ダイアログを表示するように対応を行なった。
- シーケンス設定画面のステップリストに表示対象外の25画以上グループが表示されないように対応を行なった。
- タイムライン設定でスレブモードを選択時に、ポート番号に空欄を設定できないように対応を行なった。
- レコーダーに対して意図しないコマンドアラームを送信する可能性がある件について修正を行なった。

Ver V1.37 (2018.3.29)

<改善項目>

- 機器登録したカメラの情報の一部が正しく保存されず、カメラ操作が出来ない等カメラ機能が使用できなくなる場合がある件について修正を行なった。
- ×ボタン等で終了中に再度終了処理を実施すると、終了中および次回起動中に画面表示が乱れる場合がある件について修正を行なった。
- WindowsOS のバージョンアップによりライセンス情報が消失、またはデモ版の状態になる場合がある件について修正を行なった。
- WV-ASM30 のバージョンアップにより、以下の設定項目が初期値に戻る件について修正を行なった。
 [基本設定] ・日時表示形式 ・時刻表示形式
 [描画設定] ・コントラスト強調表示 ・音声
 [パフォーマンス] ・HD300(ライブ)
- WV-ASM20 用設定データを WV-ASM30 にコンバートした時、設定値が正しくロードできない場合がある件について修正を行なった。
- 機器設定の全機器チェックボタンの操作が画面上正しく反映されない場合がある件について修正を行なった。

Ver V1.31 (2018.2.2)

<改善項目>

- ソフトウェアバージョン V1.30 において、過去の設定データをロードした場合に、一部のカメラで音声出力できなくなる場合がある件について修正を行なった。

Ver V1.30 (2017.12.26)

<機能追加>

- 新カメラに対応(WV-S4150、WV-S4550L)
- WJ-NX400V2.1 に対応
 - ・音声コーデック(AAC)対応
 - ・WV-S4150、WV-S4550L に対応
- WJ-NX300 に対応
- WJ-NX200V2.0 に対応
 - ・WV-S4150、WV-S4550L に対応
- WJ-NV250V1.90、WJ-NV300V1.90、WJ-ND400KV5.70 に対応
 - ・WV-S6110、WV-S6111、WV-S6130、WV-S6131、WV-S6530NJ に対応

- 魚眼画像表示変更機能にパノラマ/ダブルパノラマ形式を追加

<改善項目>

- 設定画面の機器設定（簡単設定、詳細設定、機器登録）の機器一覧画面において、ユーザー名/パスワードが空欄の場合、そのセルに色をつけて未入力を目立つようにする対応を行なった。
- 設定画面の機器設定（簡単設定、詳細設定、機器登録）の機器一覧画面において、機器登録可能台数と登録済み台数をチップヘルプで表示できるように対応を行なった。
- 設定画面の詳細設定画面 STEP2 で表示される機器一覧の名称を「品番」から「機器タイトル」に変更を行なった。
- 設定画面の「機器設定」-「機器登録」画面から表示されるレコーダー配下のカメラ設定画面において、「ストリーム種別」、「インターネットモード(over HTTP)」項目を一括設定できるように対応を行なった。
- 設定画面の詳細設定画面 STEP3 からレコーダー詳細設定で「録画スケジュール1」-「タイムテーブル1」の“独自アラーム OFF”で保存し送信しても、レコーダー本体側の同設定が ON になる件について修正を行なった。（該当レコーダーは WJ-NV300/WJ-NV250/WJ-NX400/WJ-NX200）
- 設定画面の詳細設定画面 STEP3 からレコーダー詳細設定で「録画スケジュール1」-「タイムテーブル1」の“スケジュール録画 OFF”で保存し送信しても、レコーダー本体側の同設定が ON になる件について修正を行なった。（該当レコーダーは WJ-NX400/WJ-NX200）
- 16 画の 3 秒シーケンスの場合、右クリックでシーケンス終了ができない件について修正を行なった。
- WV-ASM30 が再起動できなくなり、OS 再インストールしなければならなくなる場合がある件について修正を行なった。
- フル HD 全方位ネットワークカメラ (WV-SF438, WV-SW458) について、1 画 PTZ/4 画 PTZ の補正表示方式の変更を行なった。（2018 年 7 月追記）

Ver V1.21 (2017.10.3)

<改善項目>

- WV-ASM30 をインストールした PC にて、OS を Windows7/8.1 から Windows10 へアップグレード、または Windows10 にて Windows Update を実施した場合に WV-ASM30 のライセンス情報が消える場合がある件について修正を行なった。

Ver V1.20 (2017.9.7)

<機能追加>

- 新カメラに対応(WV-S6110,WV-S6111,WV-S6130,WV-S6131,WV-S6530NJ)
- WJ-NX200V1.11 に対応
 - ・新カメラに対応(WV-S6110,WV-S6111,WV-S6130,WV-S6131,WV-S6530NJ)
 - ・音声コーデック(AAC)対応
- WJ-NX400V1.10 に対応
 - ・新カメラに対応(WV-S6110,WV-S6111,WV-S6130,WV-S6131,WV-S6530NJ)
- 設定-機器設定メニューに機器登録（機器から情報を取得し WV-ASM300 に設定、機器の設定変更は行わない）機能を追加した。

<改善項目>

- 設定保存時、即時反映しない（アプリケーションの再起動が必要な項目）画面については、再起動が必要な旨メッセージを表示するように変更を行った。
- V1.03 でフォルダありのグループを作成した設定データを V1.10 でロードすると、グループ数が増えてしまう件について修正を行なった。

Ver V1.10 (2017.6.30)

<機能追加>

- 新レコーダーWJ-NX200 シリーズに対応。
- 詳細設定の STEP2/カメラ詳細設定画面に画像回転(0度/90度/180度/270度)設定機能を追加対応。

<改善項目>

- WV-ASM30 側で設定した解像度に応じて、カメラの撮像モードを変更するように機能変更を行なった。
- 「システム-基本設定」、「システム-描画設定」、「システム-GUI 表示設定」画面にて詳細説明のツールチップ表示ができるように変更を行なった。
- 設定保存時に「設定を保存しました。」のメッセージを表示するように変更を行った。
- 設定保存せずに画面移動した際、設定保存していない旨の警告メッセージを表示するように変更を行った。
- 詳細設定の STEP1 機器一覧、STEP2 カメラ詳細設定、STEP3 カメラ一覧画面の左側品番までを固定で表示できるように変更を行った。
- 簡単設定において、検出機器にレコーダーが1台もなく、STEP1 から STEP2 へ移行しようとする、『「簡単設定」で設定可能なレコーダーがありません。カメラのみ設定する場合は「詳細設定」から行ってください。』のメッセージを表示し、詳細設定での登録を促すように変更を行なった。
- 詳細設定において、機器登録の際、IP アドレスのみでなく、FQDN 形式でも登録できるように修正を行なった。
- 詳細設定において、同一 I IP アドレス、FQDN で別ポート番号の機器を登録できるように修正を行なった。
- H. 265 カメラの配信モードが「フレームレート指定」時、スマートコーディング/GOP 制御の On (Advanced) の設定を WV-ASM30 からできるように修正を行なった。
- NTP 設定について改善を行なった。・詳細設定の STEP1 において、同期設定欄を削除(STEP3 のレコーダー詳細画面にて設定) ・詳細設定の STEP1 において、時刻同期マスターをチェックすると、その他のレコーダーは時刻同期マスターの IP アドレスを NTP のプライマリーサーバーアドレスとして設定する。また、時刻同期マスターのチェック状態は DB に保存する。
- H. 265 カメラの暗部補正の設定を行わない (STEP2 のカメラ詳細設定画面で暗部補正は空欄となる。) 修正を行なった。
- H. 265 カメラの H. 264 配信時に AUTO ストリーム設定にてストリーム 4 を使用しないように対応を行なった。
- オフライン登録で STEP4 にて設定保存時に、通信中のポップアップ表示がされないように修正を行なった。
- 詳細設定の STEP1 「IP アドレス個別設定」にて、ネットワークマスク/デフォルト GW が正しく設定されるように修正を行なった。
- WV-ASM30 側から設定送信すると、STEP2 のカメラ詳細設定や STEP3 で設定変更しないにも関わらず、カメラの解像度など各種設定が変更されてしまう件について修正を行なった。
- カメラの独自アラーム設定方法の変更を行なった。・STEP2 のカメラ詳細設定において、動作検知アラームが OFF のときは、独自アラームの設定は行わないようにする。・動作検知アラームが ON のときは、独自アラームの通知先が設定されていればそこを ON にし、設定されていなければあいているところに通知先を追加並びに ON とする。空きがひとつもなければ通知先 1 に設定する。
- 4K カメラの撮像モードが「8 メガピクセル」の場合、30fps モードで設定していたのを 15fps モードで設定するように変更を行なった。
- 詳細設定の STEP3 にてレコーダー詳細設定画面を開いた後、STEP4 で設定送信または保存せずに、別の設定画面 (フォルダ設定など) に遷移すると、アプリケーションがダウンする件について修正を行なった。
- 詳細設定の STEP1 にて新規に検出したレコーダーに対して、編集画面からインターネットモードを ON に変更すると、アプリケーションがダウンする件について修正を行なった。
- オフライン追加で保存した機器情報を STEP1 で接続確認して設定送信すると、送信に失敗する件について修正を行なった。
- 簡単設定で検出したレコーダーをネットワーク断状態で STEP2 へ移行するとアプリケーションがダウンする件について修正を行なった。
- WV-SFV781LH、WV-SPV781LJ、WV-SPV781LH がレコーダーに紐付けできない件について修正を行なった。
- オフライン追加した機器の場合、STEP4 のバージョン情報を表示しないように変更を行った。

Ver V1.03 (2017.4.26)

<改善項目>

- WJ-NV250/WJ-NV300/WJ-NX400/WJ-ND400 に H.265 カメラ(WV-S1110,WV-S1111,WV-S1112,WV-S1130,WV-S1131,WV-S1132,WV-S1432,WV-S1510,WV-S1511,WV-S1531,WV-S2110,WV-S2111,WV-S2130,WV-S2131,WV-S2132,WV-S2211,WV-S2231,WV-S2510,WV-S2511,WV-S2531,WV-S2532)が MJPEG で登録されている状態で、簡単設定または詳細設定で機器登録しようとするアプリケーションがダウンする件について修正を行なった。(V1.01 より混入)
- WJ-ND400(V5.60),WJ-NV250(V1.80),WJ-NV300(V1.80)バージョンに対応。
- 簡単設定の STEP3 の「保存」ボタンを削除した。
- レコーダーにオフライン状態のカメラを紐付けして一旦保存した状態で、再度 STEP1 から STEP4 へ順次進めて、設定送信してもレコーダーに反映されない件について修正を行なった。
- WJ-NV250/WJ-NV300/WJ-NX400 の録画スケジュール1のタイムテーブル2に録画スケジュール設定が1つでもされていると、WV-ASM30 から設定送信を行なうと録画スケジュール1設定が初期化されてしまう件について修正を行なった。

- WJ-ND400 の場合は次のケースで設定送信を行なうとタイムテーブルがおかしくなる件について修正を行なった。(1)各曜日の時間帯 1-6 に指定してある時間に不一致ありの場合。(2)スケジュールまたはイベントの時間帯が4つ以上ある場合。(3)プログラム 4-8 が使用している場合。
- WV-ASM30 にて、次の外部CGIコマンドが機能しない件について修正を行なった。(1)/cgi-bin/dispCtl?POSx=CAMx、(2)/cgi-bin/dispCtl?POSx=off
- WJ-NV250/WJ-NV300 において、STEP3 の「レコーダー詳細設定」からレコーダー設定画面を表示し、「イベント設定」→「顔照合アラーム詳細設定」の画面を開き、WV-ASM30 から設定送信すると、カメラ1CHと2CHのみ、「MJPEG」の設定が「H.264」の設定に変わってしまう件について修正を行なった。
- WJ-NV250 において、STEP3 の「レコーダー詳細設定」からレコーダー設定画面を表示し、「イベント設定」→「顔照合アラーム詳細設定」の動作モード設定を変更し、WV-ASM30 から設定送信しても、変更されない件について修正を行なった。
- STEP2 のカメラ詳細設定の「画面内文字表示位置」の設定が変わってしまう、設定が反映されない場合がある件について修正を行なった。

Ver V1.02 (2017.4.4)

<改善項目>

- 簡単設定、詳細設定の STEP1 にてネットワークアダプタを選択できるように修正を行なった。(最初に見つかったネットワークアダプタによっては、機器検出できない件に対応。)
- WV-ASM30 正常終了時、画像送信を停止していなかった(画像が一定期間送信されたままとなる)件について修正を行なった。
- WV-ASM30 から設定送信を行うと、WJ-NX400「その他の設定」2項目<(1)プレ録画のフレームレートをイベント録画のフレームレートにする>、<(2)基本設定、イベント録画、緊急録画のフレームレートが同じ設定のカメラに対してビットレート設定を送信しない>の設定値が「サブストリーム録画」の On/Off の設定と同期して同じ設定とされてしまう件について修正を行なった。
- WV-ASM30 から設定送信を行うと、WJ-NV250/WJ-NV300[モニター][音声出力カメラ選択]で「表示カメラ、カメラ1」以外(「カメラ2-32」)に設定されていたものがある場合、「表示カメラ」とされてしまう件について修正を行なった。
- H.265 カメラの場合、詳細設定の STEP2 にて、設置方法欄を非表示とするように修正を行なった。(WV-ASM30 から設定送信を行うと、H.265 カメラの場合、180 度絵が回転してしまう件に対応。)
- WV-ASM30 にてスタートモニターをグループ設定して起動した場合、全画面表示で起動しない件について修正を行なった。
- WV-ASM30 にてシーケンス中に CGI コマンドでグループ切替を実行すると、グループ表示で黒画になってしまう件について修正を行なった。
- 社名表記を“Panasonic System Networks Co., Ltd.”から“Panasonic Corporation”へ変更を行なった。

Ver V1.01 (2017.3.22)

<改善項目>

- STEP2 におけるカメラ情報反映の形式に修正を行なった。
- STEP2,STEP3 の重複項目(カメラ解像度、機器タイトル、動作検知アラーム)の仕様(STEP2 で設定、STEP3 では表示のみまたは項目削除)について修正を行なった。
- WJ-NX400 に対し、インターネットモードONの場合、機器登録が可能となるように修正を行なった。
- 同一PCにおける WV-ASM20デモ版から WV-ASM30デモ版へ切替可能とする修正を行なった。
- WJ-ND400 レコーダー詳細設定ツールにおいて WV-SPW310,BB-SP104W の録画スケジュール設定ができない件の修正を行なった。
- WV-ASM30 起動時、アラームサービスが起動せず、起動できない場合がある件の修正を行なった。(特定PCでのみ発生。)

Ver V1.00 (2017.2.22)

- 初版

asm30_v***J.zip は WV-ASM30 のソフトウェアです。
本ファイルは zip 形式の圧縮ファイルになっています。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍してください。